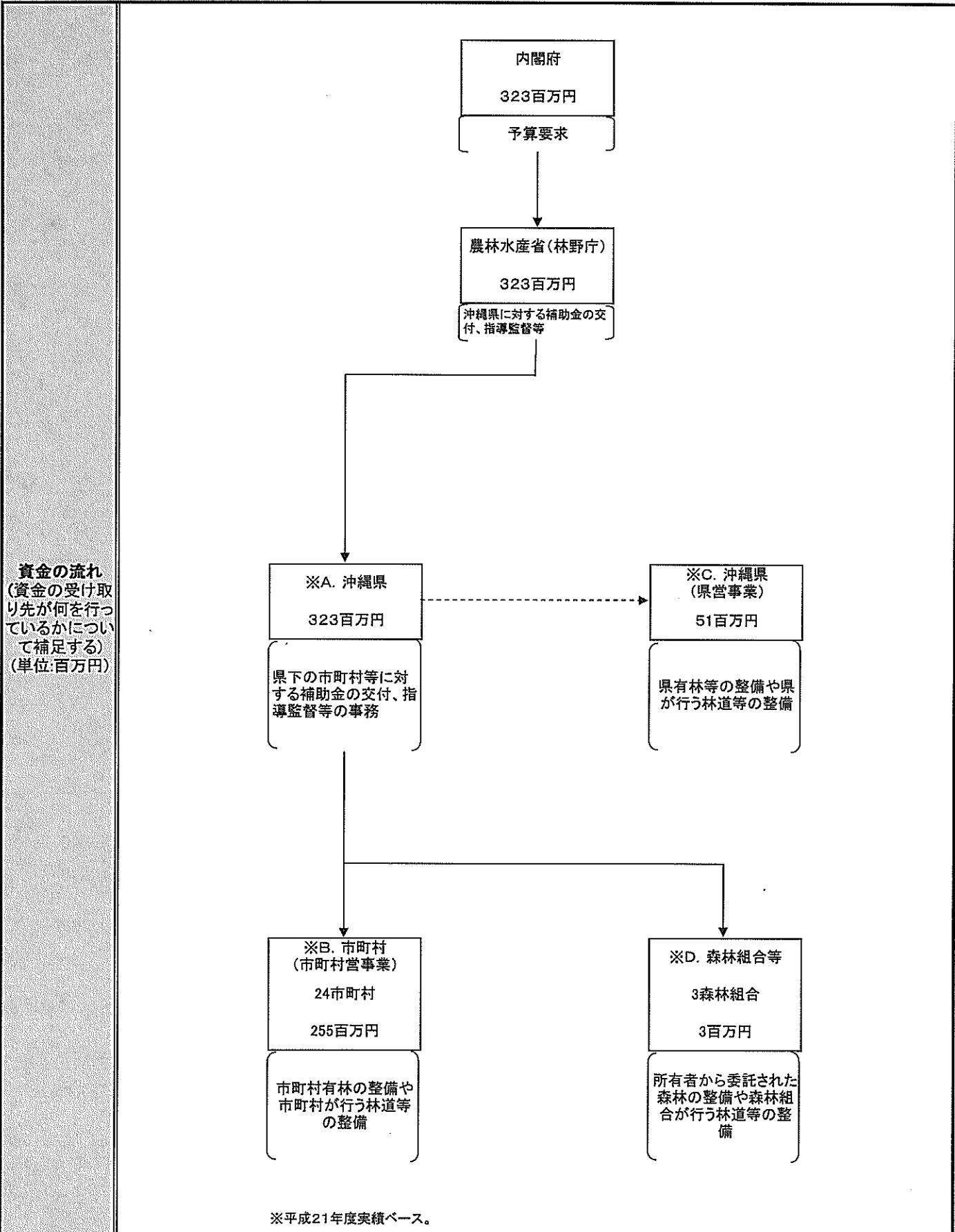


行政事業レビューシート (内閣府)

予算事業名	森林整備事業		事業開始年度	昭和26年度	作成責任者		
担当部局庁	内閣府 沖縄振興局		担当課室	参事官(振興第二担当)	参事官 岩片 弘信		
会計区分	一般会計		上位政策	沖縄政策の推進 森林の整備・保全による森林の多面的機能の発揮			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	森林法第193条、森林法施行令第12条 等 森林の間伐等の実施の促進に関する特別措置法第5条		関係する計画、通知等	沖縄振興計画(平成14年7月 内閣総理大臣決定) 森林・林業基本計画(平成18年9月8日閣議決定) 全国森林計画(平成20年10月21日閣議決定) 森林整備保全事業計画(平成21年4月24日閣議決定)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国土の保全や水源のかん養といった水土保全機能、生物の生息・生育の場としての生態系を保全する機能及び林産物を供給する機能等国民のニーズに応じた森林の有する多面的機能を持続的に發揮させるとともに、森林吸収量1,300万炭素トン(全国)の達成に向けて、間伐や針広混交林化等による多様で健全な森林の整備を計画的に推進する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	森林の有する多面的機能が持続的に發揮されるよう、地方公共団体や森林所有者等が行う植付け、下刈り、間伐といった森林の整備や、間伐等の実施に必要となる路網の整備等に対して支援を行うなど、多様で健全な森林づくりを推進する。 補助率：2/3、8/10等						
実施状況	平成21年度の主な実績は、育成単層林整備面積約500ha、育成複層林整備面積約530haである。 なお、実施箇所の多くが山間奥地にあり、予期せぬ気象災害を被ることがあること、生き物である樹木を整備の対象としており施業に適期があること、土地所有者との調整に時間を要すること等から、やむを得ず一部予算を繰越し、次年度に実施している。						
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求	
	予算現額	814	783	501	348	461	
	決算額	495	526	323			
	執行率	60.8%	67.2%	64.5%			
自己点検 支出先・使途の把握水準・状況	予算の執行状況について四半期ごとの遂行状況報告書を徴求しているほか、事業実施省庁の林野庁と連携し、費目ごとの具体的な支出状況等について沖縄県から直接聞き取り等を行うことにより把握している。また、現状把握・事業進度・問題点・次年度以降への継続箇所の必要性等について、県からの聞き取り等により把握し、優先度の高いと判断されるものに対し重点配分を行うなど効果的な事業の実施に努めている。						
自己点検 見直しの余地	事業実施省庁である林野庁と連携し、限られた予算で最大限の効果が発揮できるよう、事業の緊急性や必要性の観点から効果的な事業実施を図ることとしている。また、地域の実情に応じ適宜事業単価の見直し等を行うほか、工事コストの縮減を図るなどの取組を継続的に行い、効率的な事業の実施に努めている。さらに、平成22年度から補助事業の事務費等を補助しないこととしている。 今後の森林整備に当たっては、「森林・林業再生プラン」の取組を推進するため、原則、補助対象となる全ての森林施業の集約化施業への転換、林道主体から作業道主体にシフトした路網整備の加速化を図るとともに、補助対象の見直しやメニューの簡素化に取り組むこととしている。						
予算監視の所効見率化	事業実施省庁の見直し状況も踏まえつつ、事業の進捗状況を的確に把握し、今後の事業計画を検討すべき。						
補記	林野公共事業コスト構造改善プログラムについては、都道府県に対し、林野公共事業コスト縮減推進会議において、国(森林管理局)、都道府県の取組事例の紹介を行うなどにより周知し、積極的にコスト改善施策に取り組むよう要請している。 〔同プログラムの取組項目:①効率性の向上(事業の重点化、集中化等)、②資源・環境対策の推進(現地発生材利用によるコスト縮減等)、③計画・設計・施工・管理の最適化(設計方法の見直しによるコスト縮減等)等〕						



A.沖縄県			D.宮古森林組合(組合営事業)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
補助金 (県営事業)	県有林における間伐等の実施	51	本工事費	森林整備(新植)	2
補助金 (市町村営事業)	市町村が実施する造林や林道の事業に対する補助	255			
補助金 (組合営事業)	森林組合等が実施する造林や林道の事業に対する補助	3			
指導監督費	市町村に対する調査指導監督に係る経費 (入件費、旅費等)	14			
計		323	計		2
B.国頭村(市町村営事業)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
本工事費	林道の開設・改良や間伐等の実施に係る工事費	76			
測量及び試験費	林道の開設・改良や間伐等に必要な測量、調査、設計等の委託又は請負に要する経費	6			
庁費	事業施行のため必要な賃金、役務費、備品購入費等	1			
計		83	計		0
C.沖縄県(県営事業)			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
本工事費	森林の間伐等の実施に係る工事費	47			
測量及び試験費	森林の間伐等に必要な測量、調査、設計等の委託又は請負に要する経費	5			
庁費	事業施行のため必要な賃金、役務費、備品購入費等	0.3			
旅費	現場の監督等、事業の実施をするため旅費	0.1			
(百万円単位に四捨五入しているため計と内訳は一致しない。)					
計		51	計		0

費目・使途
〔資金の流れ〕においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。
使途と費目の双方で実情が分かるように記載)